

セキュリティ対策としての 人材育成



セキュリティ人材の課題

セキュリティ人材はいるが、技術の変化が激しく対応しきれっていない

最新トレンドや製品に対応した知識・スキルの効率的な修得

専任のセキュリティ人材を確保できる余地がない

IT部門内のセキュリティ対応力や、社員全体のセキュリティリテラシーを向上

高度なセキュリティ人材がなかなか育たない

体系的・実践的なプログラムで短期間で集中育成

関わる部門が多岐にわたるため、関連部署との折衝がボトルネックに

技術力に加え、コミュニケーションや交渉力などのビジネススキルを強化

トレノケートのセキュリティ人材育成 3つの特徴

① 幅広いラインナップ

ユーザー企業・SIer企業それぞれに向けた、目標レベルに到達するための様々なプログラムをご用意しています。

専門家

IT運用・提供者

一般社員

▶ 詳しくは裏面へ

② 多数のベンダー認定研修

人材育成専門企業として、中立的な立場で市場で必要とされる技術を精査。最先端の製品に対応した研修をご提供します。



▶ ベンダーからの受賞も多数

<https://www.trainocate.co.jp/SCT180829kb>

③ ワンストップで 様々なニーズに対応

IT・ビジネスの多岐に渡るコースやテストセンターサービス、国内・国外の研修拠点などにより、多様な育成ニーズに柔軟に対応可能です。

コミュニケーションスキルも身に付けてほしい

海外拠点のメンバーには英語で研修がしたい

資格取得までサポートしてほしい

会場や機材の手配をなくしたい

トレノケート株式会社 (旧:グローバルナレッジネットワーク株式会社)

〒163-6019 東京都新宿区西新宿6-8-1

住友不動産新宿オークタワー20階

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3-2-18

住友中之島ビル11階

〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町2-13

栄第一生命ビル6階

セキュリティ人材育成 トレーニングマップ

* セキュリティ対応組織(SOC/CSIRT)の教科書(ISOG-J) 図6 セキュリティ対応の役割から選定

セキュリティ
専門技術者

セキュリティ監視・運用
(CISSP/SANSなど)

リアルタイム高度分析
セキュリティ製品高度運用

脆弱性診断
(CISSP/CEHなど)

外部脅威情報の
収集・評価

デジタルフォレンジック
(CISSPなど)

検体・攻撃全容解析
証拠保全

情報セキュリティ監査
(情報セキュリティ監査法人など)

内部統制監査データの
収集と管理

システムエンジニア

品質・リソース管理
脅威情報の活用

CSIRT

全体・アクション方針管理
インシデント対応内部連携・報告

セキュリティ管理者



EC-Councilセキュリティエンジニア養成講座:
CND (Certified Network Defender)

SCC0259V・4日

【ベンダートレーニング】

Palo Alto
Networks

Cisco セキュリティ
(ASA, ISE など)

Trend Micro

Microsoft
セキュリティ
(Active Directory など)

VMware NSX

AWS セキュリティ
(Security Engineering
など)

サイバー演習 |
基礎・APT対処演習

SCC0221R・2日

サイバー演習 | サイ
バー攻撃ログ分析・
パケット解析演習

SCC0222R・2日

情報セキュリティ
監査人
【JASA認定】

SCC0096R・2日

HL945S
情報セキュリティ
エッセンシャルズ

SCC0118R・2日

情報セキュリティ対策 ログ分析編

SCC0172G・2日

Linux セキュリティ

LUC0133G・2日

情報セキュリティ対策 システム構築編

SCC0162G・2日

クラウド導入のためのセキュリティ概要

SCC0076G・1日

情報セキュリティ
対策
CSIRT編

SCC0161G・2日

ISMS審査員
【JRCA承認】

SCC0095R・5日

New

1日でわかる!情報セキュリティ10大脅威の攻撃手法とその対策

SCC0272G・1日

情報セキュリティ対策 技術概要編

SCC0160G・2日

社員のセキュリティに対する意識啓発 / 社内研修・勉強会の実施や支援

情報セキュリティ対策 リテラシー編

SCC0159G・1日

サービス提供・運用担当者

IT企業・ユーザ企業

利用者